

宮島地域コミュニティだより



平成 19 (2007) 年 2 月 発行

編集・発行／宮島支所地域振興課

TEL : 44-2000 FAX : 44-2196

～経過報告～

地域みんなで連携・協力し合える体制づくり（コミュニティづくり）に向けて、話し合いを進めています。現在はコミュニティ推進組織設立に向けた準備会の段階で、世話人を中心に取り組み内容や運営方法などについて検討し、全体会で協議・決定していきます。

地域づくり支援事業助成金

市では、地域住民の主体的な地域づくりを支援するため助成制度を設けています。この助成は、地域の目標や活動内容を示した「地区別実施計画」を地域住民自らが作成し、その計画に基づく事業に対して助成金を交付するものです。

現在、地区別実施計画は、廿日市地域全 11 地区、佐伯地域 2 地区で既に策定されており、市の助成金を活用した様々な取り組みが実践されています。今後、宮島地域においても、地区別実施計画の策定に向けて取り組んでいきます。

～ワークショップ みんなで考え、話し合う場づくり～

昨年 12 月 18 日、宮島支所を会場にワークショップを開催し、理想の地域像や日頃感じている思いなどについてみんなの意見や地域づくりのアイデアを出しあいました。ワークショップは 2 班に分かれて作業を行いました。たくさんの意見が出され、その内容について各班ごとに発表を行いました。



〔話し合いの様子〕



〔各班による意見発表〕

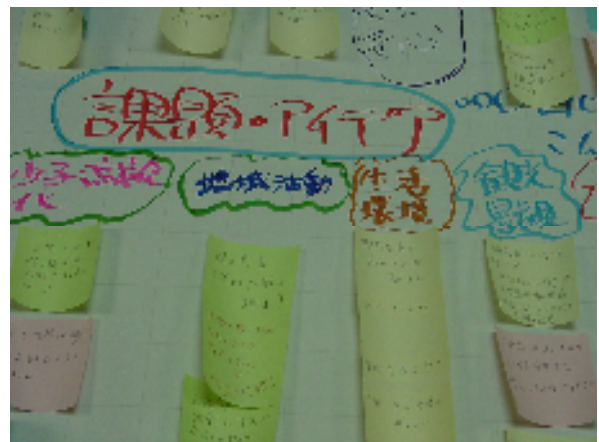
宮島地域のたくさんの意見・思いが出ました！

理想のまちは・・・



- ・宮島に誇りがもてるまち
- ・災害に強いまち
- ・子ども・高齢者が安心して住めるまち
- ・明るいまち・楽しいまち
- ・みんなあいさつのできるまち
- ・若い人がたくさんいる活気あるまち
- ・犯罪のない安心して暮らせるまち
- ・心やさしいまち
- ・観光地にふさわしい来島者に礼のあるまちなど

- ・子どもの人口を増やすアイデアはないか
- ・祭りの充実（参加者数の確保）
- ・空き地、空き家が多い
- ・早朝・夜の船便が少ない
- ・自販機の色を統一
- ・小中学校との合同運動会や文化祭
- ・災害時に一人も見逃さない組織づくり
- ・包ヶ浦の活用（高校・大学等の合宿等）
- ・子ども達が宮島を知る機会づくり
- ・伝統芸能を後世に残していく
- ・花火大会後の清掃活動をみんなで
- ・鹿への対策、ゴミだし
- ・桜の木、もみじの木を再生してほしい
- ・古い木造建築物を残したい など



日頃感じていることは・・・
地域の課題・アイデア・・・

「ワークショップ」はみんなが参加して互いに地域づくりの意見やアイデアを出しあい、理解しあって合意形成していくための一つの手法です。

配布した付せんんに一人ひとりが自由に意見を記入し、出された意見全てを内容ごとに仕分けしまとめる作業を行いました。

今後、こうした意見を参考にしながら、宮島地域の目指す地区別実施計画の策定に向けて、地域とともに考えていきます。